

ARIM高度デバイス領域データ利活用セミナー

プロセスインフォマティクスとマテリアルインフォマティクスの事例

ARIMでは、10月1日よりデータ共用サービスを開始しました。
本セミナーではデータ利活用のためのデータ駆動型研究開発の事例をご紹介します。

日時： 2025年11月7日（金） 13:00-17:00

**場所： 東北大学 金属材料研究所 国際教育棟2F セミナー室
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1**

参加方法： ハイブリッド形式（現地参加は最大20名、他オンライン）
参加費： 無料 ※申込締切：2025年11月6日（木）17時

主催： ARIM高度デバイス領域
東北大学、筑波大学、豊田工業大学、香川大学の各ARIM事業班

プログラム

13:00 - 13:05	開会挨拶	戸津 健太郎 氏（東北大学 教授）
13:05 - 15:00	インフォマティクス応用	沓掛 健太郎 氏（名古屋大学 准教授）
15:15 - 16:45	マテリアルズ・インフォマティクス入門： 計測データを活かした物性理解と事例紹介	石山 隆光 氏（筑波大学 特任助教）
16:45 - 16:50	閉会挨拶	森山 雅昭 氏（東北大学 准教授）

講師紹介

沓掛 健太郎 氏（名古屋大学 未来材料・システム研究所 准教授）

- 講演内容：半導体プロセスのプロセスインフォマティクス事例紹介
- 専門領域：太陽電池用シリコンの結晶成長・評価から、機械学習の結晶工学への応用、様々な分野へのインフォマティクス応用。アイクリスタル株式会社技術顧問を兼務。

石山 隆光 氏（筑波大学 数理物質系 特任助教）

- 講演内容：マテリアルズ・インフォマティクス入門：計測データを活かした物性理解と事例紹介（各種分析装置－物性値の機械学習が絡んだご研究内容事例）
- 専門領域：薄膜結晶成長・評価を中心とし、機械学習を用いた物性予測の研究

このセミナーは、プロセスインフォマティクスとマテリアルズ・インフォマティクスの具体的な活用事例を通じて、データ利活用の理解を深める絶好の機会です。ぜひご参加ください！

お申し込み方法（[こちらのリンクから](#) 又は QRコードよりお申し込みください Microsoft teams）

問い合わせ先 東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター ARIM事務局

電話：022-229-4113（西澤センター代表） **メール：**s-karasawa@tohoku.ac.jp

